

# ネットオークション事業者2社（DeNA、Yahoo! JAPAN）が 知財侵害品排除のための自主規制ルール整備、 取り組み強化につ いて協議開始 ～総合対策のため関連行政庁に協力要請も～

2005年6月14日

株式会社ディー・エヌ・エー  
ヤフー株式会社

---

## ネットオークション事業者2社（DeNA、Yahoo! JAPAN）が 知財侵害品排除のための自主規制ルール整備、 取り組み強化について協議開始

～総合対策のため関連行政庁に協力要請も～

---

株式会社ディー・エヌ・エーとヤフー株式会社のインターネットオークション事業者は、「知的財産権戦略推進計画2005」に記載されている知的財産権侵害品排除のための事業者による自主規制ルールの整備、取り組みの強化について、2社による協議を開始しました。

また、製造地や税関での摘発、販売者の摘発なども合わせた総合的な対策の一環として共同で対策を行ない全体的な評価を行うために、関連行政庁に対して協力を要請します。

知的財産権侵害品の流通などの不正な手段としてインターネットオークションが悪用されることのないように、今後とも事業者が協力して取り組んでいきます。

<インターネットオークション事業者による自主規制ルール（案）の概要>

- ・ 知的財産権侵害品売買防止のための啓発活動
- ・ 出品者の把握と要請があった場合の権利者への情報提供
- ・ 出品の削除
- ・ 知的財産権侵害品の出品者の排除
- ・ 特定商取引法上の事業者表示義務の執行強化策
- ・ 苦情窓口の明示

<関連行政庁への協力要請の概要>

- ・ 7月末を目処にインターネットオークションで実施していく対策の効果測定の方法を決めること
  - ・ 製造地の摘発件数、税関での摘発件数（特に問題となっている国際宅急便の摘発件数）、国内の販売元の摘発件数、国民生活センターなどへの相談件数について、増減の状況が明確となるよう商品別、月次別で数値を開示すること
-